

第2回新潟市西蒲区コミュニティセンター等 指定管理者申請者評価会議 会議録

1. 開催日時

令和5年9月29日（金） 午前10時00分から午前10時50分まで

2. 場 所

西蒲区役所 3階 302会議室

3. 評価会議委員（五十音順、敬称略）

氏 名	職名等
小林 裕	新潟市西蒲区社会福祉協議会事務局長
田中 弘信	岩室地域コミュニティ協議会 会長 西蒲区自治協議会 副会長
中村 貴子	社会保険労務士（中村共同事務所）

4. 傍聴者

0人

5. 議 題

- (1) 評価会議の流れについて【公開】
- (2) 指定管理者申請者によるプレゼンテーション【公開】
松野尾地域コミュニティ協議会
- (3) 指定管理者申請者評価【非公開】
 - ・意見交換
 - ・評価基準に基づいての評価

6. 議題（1）評価会議の流れについての説明【公開】

(司会) これより第2回新潟市西蒲区コミュニティセンター等指定管理者申請者評価会議を開会いたします。本日の傍聴者は現時点ではおりませんでした。それでは、開会にあたりまして、西蒲区地域総務課長、高橋より挨拶を申し上げます。

(西蒲区地域総務課長) お忙しいなか、本日はご出席いただきありがとうございます。

先にご案内のとおり、本日は区内の松野尾地域コミュニティセンターについて、指定管理者申請者からのプレゼンテーションを受けていただき、質疑応答のうえ、申請者の評価を行っていただくことになっております。

来年度以降の指定管理者候補者選定に関する大事な会議となりますので、よろしくごお願い申し上げます。

(司会) それでは、本日の資料等の確認を行います。事前に配布したものが、本日の次第、前回の評価会議でご確認いただきました「指定管理者申請者評価基準・評価項目」、指定管理者から提出のあった「指定管理者指定申請書一式」です。

また、本日机上配布したものが、「最終評価記入用の評価用紙」となりますのでご確認ください。なお、これらの書類は、会議終了後、事務局ですべて回収させていただきます。

なお、新潟市指定管理者制度運用の手引きにあります申請者の資格要件に関しましては、事前に事務局で確認させていただき、欠格要件に該当していませんでしたので併せてご報告いたします。

それでは、議題(1)「評価会議の流れについて」事務局岡村よりご説明いたします。

(事務局) 7月に開催しました第1回評価会議では、事務局より施設の概要、指定管理者に関する指針、施設の業務仕様書、指定管理者申請者評価基準等についてご説明いたしました。

本日の第2回評価会議では、指定管理者申請者より事業計画などのプレゼンテーションを行っていただいた後、委員の皆様から申請者への質疑応答など意見聴取を行っていただきます。この際に評価基準の評価欄への仮記入をしていただいても結構です。その後、申請者にはご退出いただき、会議を非公開とします。

委員の皆様には、プレゼンテーションを踏まえ、各評価項目の仮評価を行っていただいたのち、委員同士の意見交換を行い、最終評価を行っていただきますので、よろしくお願いいたします。説明は以上になります。

(司会) 只今の説明に質問等ございませんでしょうか。

<質疑なし>

(司会) では次に、議題(2)指定管理者申請者からプレゼンテーションを行っていただきます。プレゼンテーション終了後、委員との質疑応答を行います。では、申請者の松野尾地域コミュニティ協議会をお呼びしていますのでしばらくお待ちください。

—松野尾地域コミュニティ協議会入室着席—

(司会) プレゼンテーションの時間は15分以内とします。終了3分前に呼び鈴を1

回鳴らします。15分経ちましたら呼び鈴を2回鳴らしますのでプレゼンを終了してください。その後、10分程度、質疑応答の時間を設けます。それでは松野尾地域コミュニティ協議会の皆様、プレゼンテーションをお願いいたします。

7. 議題（2）指定管理者申請者によるプレゼンテーション【公開】

（松野尾コミ協） 松野尾地域コミュニティ協議会

松野尾コミュニティ協議会の事務局長と松野尾地域コミュニティセンターのセンター長を兼務しております、堀です。これより指定管理者のプレゼンを始めさせていただきます。失礼をして座ってお話しさせていただきます。

資料に沿って説明いたします。コミ協の概要につきまして、創設は平成18年1月、新潟市との合併の翌年です。地域は、松野尾小学校区内の、松山、巻大原、松野尾の3自治会とそこに含まれる関係団体等を基礎とし、民主的に運営されている団体です。所在場所は、新潟市西蒲区松野尾2852番地3のコミセン内に事務所を置いています。地域内の住民交流を重視した事業活動を中心に実施しています。平成25年4月のコミセン開館に合わせ指定管理者の指定を受け、現在で3期目になります。コミセンの運営に当たっては、地域の連帯感と住民の健康増進の為にコミ協活動の一助となるよう協力すると共に、利用者が平等に利用できるよう、適正に管理を行うことを基本方針とし、地域との交流促進を図ります。コミセンの管理業務としては、日常業務として利用受付に関する業務、利用料金の正しい徴収、利用人数の把握を確実にを行うことを業務とし、それらを管理日報に記載しています。月間では、管理業務の実施状況、保守・修繕・事故等の状況と報告、施設利用状況、部屋別の利用状況の報告、光熱水費・外部委託料実績と報告、全体の収支実績報告、詳細利用状況などこれらをまとめて報告しています。年間業務としては、年度終了後に、収支決算書・事業報告書を提出し、承認をいただいています。その他、管理の質の向上のため、毎月、施設連絡調整会議を実施し、問題点の解決と接遇マナーの向上に努めています。日常の維持管理としては、日常の清掃、開錠、施錠をはじめとし、建物及び備品の管理、保全及び安全点検を行い、日報に記録しています。事業計画としては、コミ協の活動への協力を基本としていますが、人が集まりやすい環境をつくるための自主事業を新たに計画しています。自主事業としては、利用料が無料となっているギャラリーの活用を目的に、1年を通じ、保育園児・小学生・地域住民の茶の間クラブ等の色々な作品などの展示を行い、立ち寄りやすい施設づくりを常に目指しています。また、コミ協事業は、可能な限りコミセンを活用していただくようにして

います。近年コロナ感染症対策で中止していた「いろはの里盆踊り大会」を、今年から「松野尾夏祭り」に名前を変え内容も見直してコミセン前の芝生広場を活用して実施しました。久しぶりでしたが、予想以上の参加者があり驚きました。秋には恒例となった事業で「地域文化祭」を予定しています。また新潟大学の学生との連携イベントが恒例化しつつあり、今後も更に盛り上がって行くものと期待しております。

この3年間の利用状況ですが、コロナ禍が始まった令和2年度は実稼働率14.3%、利用料金収入315,800円、利用人数5,004人、令和3年度の実稼働率14.8%、利用料金収入363,800円、利用人数4,831人、令和4年度の実稼働率22.2%、407,800円、利用料金収入6,893人となっております。

コミセンのPRは、コミ協広報紙「いろはの里会報」(年4回程度)に加え、独自のHPを開設し広く閲覧できるようにしています。管理の適正な対応は当然のことですが、市長、区長への手紙を常設し、チラシの設置やポスターの掲示等で情報の発信もしています。要望、苦情については利用者アンケートを戴くようにしております。経費の節減については、市民の大切な税金を使わせていただいているということを十分に認識し、不要な照明や空調設備を停止し節減に努めています。利用料金は資料の表の通りです。市条例で決める限度内に留まるように設定しています。コミセンの組織、人員体制、労働条件は資料の通りです。安全、防災については、「危機管理マニュアル」によりスムーズに対応できるようにしています。西蒲消防署の指導のもと、防火管理者主導により年2回の避難、通報、初期消火の訓練を実施しています。AEDの設置もしています。また、緊急時の連絡については、職員の机の前に連絡先を掲示し対応出来るようにしてあります。個人情報については、「個人情報保護マニュアル」にて、役員、職員に個人情報の漏えいの無いよう適宜「連絡調整会議」等で徹底を図っています。職員においては、5人中3人を女性にお願いし、女性の意見、意向を出来るだけ反映させた運営を行っています。各種ハラスメントの報告・対応及び相談窓口はセンター長としていて事例に基づいた体験会にも積極的に参加してまいります。以上です。ありがとうございました。

(司会) ありがとうございました。それでは質疑に入ります。委員の皆さま、ご質問あるいはご意見はございませんでしょうか。

(田中委員) 利用者の意見収集としてアンケートを実施され、事業報告書には、令和

- 3年度・4年度には苦情はなかったとあります。要望はなかったのでしょうか。
- (コミ協) 要望等は特にありません。施設利用者の皆さんからよくあるお問い合わせは、入館の際に土足のままでよいのか、というもので、土足のままで入館してくださいとお答えしています。
- (田中委員) アンケートは年にどれくらい回答が寄せられますか？常時設置しておいて書きたい人から回答してもらおうのですか。
- (コミ協) はい。アンケートの中身は変えていて、最新版を常時設置してありますが、残念ながら回答はありません。以前、強制的にアンケートを配布したこともありましたが、それ以来、強制的に配布はしていません。
- (中村委員) 事業計画書の10.組織人員体制及び雇用・労働条件についてですが、管理人の賃金が時給940円とありますが、この10月から新潟県の最低賃金は931円とこれまでより大幅にアップします。今後5年間の指定管理期間にも、最低賃金が940円を上回ることも考えられますが、指定管理料の中で、努力して最低賃金以上を払っていただきたいです。
- (コミ協) はい、承知しております。
- (中村委員) コミセンの予算書・決算書をみると、個人情報保護に関する取組として、定期的な会議や研修を行うと計画にはありますが、予算書や決算書には研修に使うお金が見えてきません。どの部分で使われていますか。
- (コミ協) 区役所等での研修会などに参加しています。参加した管理人には日当や交通費を出しますが、給与に含まれています。
- (小林委員) 個人情報や緊急対応、ハラスメントなどの研修それ以外にはどんな研修を受講していますか。5人が同時に研修に参加をするのは難しいと思いますが、どのように研修を受講して管理人に周知していますか。
- (コミ協) 主に代表で私と管理人のうち1人の計2人が受講します。研修資料もあるので、月1回の連絡調整会議で研修の報告と周知をします。研修は、ご質問の他に、AEDの研修を全員で受講しました。
- (小林委員) センターの収支計画書を見ると、光熱水費も人件費もあがると、経費が心配な部分があると思うどのように考えていますか。
- (コミ協) 去年から光熱費があがってきました。今まではやってこれましたが、今年はギリギリだと思います。
- (小林委員) 母体であるコミュニティ協議会の予算書決算書にある積立金は、コミセンの収支がマイナスになったときの対策なのですか。
- (コミ協) コミュニティセンターで使用するための積立金ではありません。

(中村委員) 加入している労働保険は、労災保険だと思いますが、雇用保険には加入していますか。週 20 時間以上、31 日以上が雇用が、雇用保険の条件となります。

(コミ協) 労災保険には加入しています。雇用保険の対象はありません。

(司会) ほかにご意見やご質問などありませんでしょうか。他にご意見などないようですので、松野尾地域コミュニティ協議会様のプレゼンテーションを終了いたします。松野尾コミュニティ協議会の皆様はご退席願います。

—松野尾地域コミュニティ協議会退席—

8. 議題 (3) 指定管理者申請者評価【非公開】

上記の質疑応答後に、各委員より評価項目ごとに評価を実施いただいた。その結果、各委員より全評価項目及び総合評価において「適」の評価をいただいた。

9. 閉会

(司会) 皆さま長時間にわたり大変お疲れ様でした。本日の評価結果をふまえて、指定管理候補者を選定させていただきますので、よろしくお願いいたします。

以上で、第 2 回西蒲区コミュニティセンター等指定管理者申請者評価会議を閉会いたします。皆さまに配布した会議資料は、全て回収しますので、そのまま机上に置いてお帰りください。本日は大変ありがとうございました。